

平成26年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算/実績

(平成26年6月1日から平成27年5月31日まで)

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位：円)

科 目	予 算		実 績	
I 収入の部				
1. 会費 ・ 入会金収入				
前受金	30,000		30,000	
入会金収入	2,000		1,000	
会費収入	2,000	34,000	1,000	32,000
次年度前受金			28,000	28,000
2. 事業収入				
筍栽培保存継承				
筍頒布料	285,000		286,350	
発送料、箱代	90,000		87,250	
工口頒布料	165,000		156,850	
入山協力金	40,000		31,000	
竹材有効活用	30,000		16,000	
地域活動	25,000	635,000	60,561	638,011
3. 補助金収入				
地下水保全活動補助金	173,880	173,880	173,880	173,880
4. 寄付金収入				
寄付金	30,000	30,000	30,000	30,000
5. 雑収入				
雑収入	2,000	2,000	2,652	2,652
当期収入合計		874,880		904,543
前期繰越収支差額		673,122		673,122
収支合計 A			1,548,002	1,577,665
II 支出の部				
1. 事業				
放置林整備				
地下水保全活動助成金	173,880		173,880	
地下水保全活動自己負担金	86,000		87,478	
荒廃竹林整備	55,000		27,693	
筍栽培の保存継承	100,000		201,846	
竹材有効活用	20,000		2,777	
地域活動	50,000	484,880	47,252	540,926
2. 管理費				
借入金返済支出	0		0	
地代家賃	72,000		37,700	
交通費	120,000		72,086	
荷造運賃(委託料)	80,000		94,300	
補修費	20,000		9,422	
消耗品費	10,000		12,136	
宣伝広告費	25,000		13,068	
福利厚生費	15,000		12,545	
通信費	5,000		5,362	
交際費	20,000		17,483	
会議費	5,000		8,097	
租税公課	1,000		900	
水道光熱費	2,000		2,000	
図書費	5,000		15,218	
その他	10,000	390,000	1,728	302,045
当期支出合計 B			874,880	842,971
当期収支差額 E=D-C			0	61,572
前期繰越収支差額 C			673,122	673,122
次期繰越収支差額 D=A-B			673,122	734,694

平成26年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成27年5月31日 現在

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位:円)

科目・適用	金額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	50,376		
流動資産合計		684,318	
2.固定資産			
固定資産合計	0	0	
資産合計(A)			734,694
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	28,000		
流動負債合計		28,000	
2.固定負債			
借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計(B)			28,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産(C)		673,122	
当期正味財産増加額(D-C)		33,572	
正味財産合計(A-B=D)			706,694
負債及び正味財産合計(B+D)			734,694

平成26年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成27年5月31日 現在

特定非営利活動法人 竹の学校

(単位:円)

科 目 ・ 適 用	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	50,376	
普通預金		
京都銀行	149,905	
ゆうちょ銀行	534,413	
流動資産合計		734,694
2. 固定資産		
固定資産合計	0	0
資産合計(A)		734,694
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受金	28,000	
流動負債合計		28,000
2. 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債合計		0
負債合計		28,000
正味合計		706,694

非特定営利活動促進法 第18条の規定に基づき、平成26年6月1日から平成27年5月31日までの事業年度に関わる財産の状況を監査いたしました。

監査の方法は、会計帳簿及びこれに関する資料を調査し、該当事業年度に関わる財産目録、貸借対照表及び収支計算書について検討いたしました。

監査の結果、財産目録、貸借対照表及び収支計算書は、当法人の財産の状況を適正に表示しているものと認めます。

監事

荒木信輔 

監事

高橋治女 